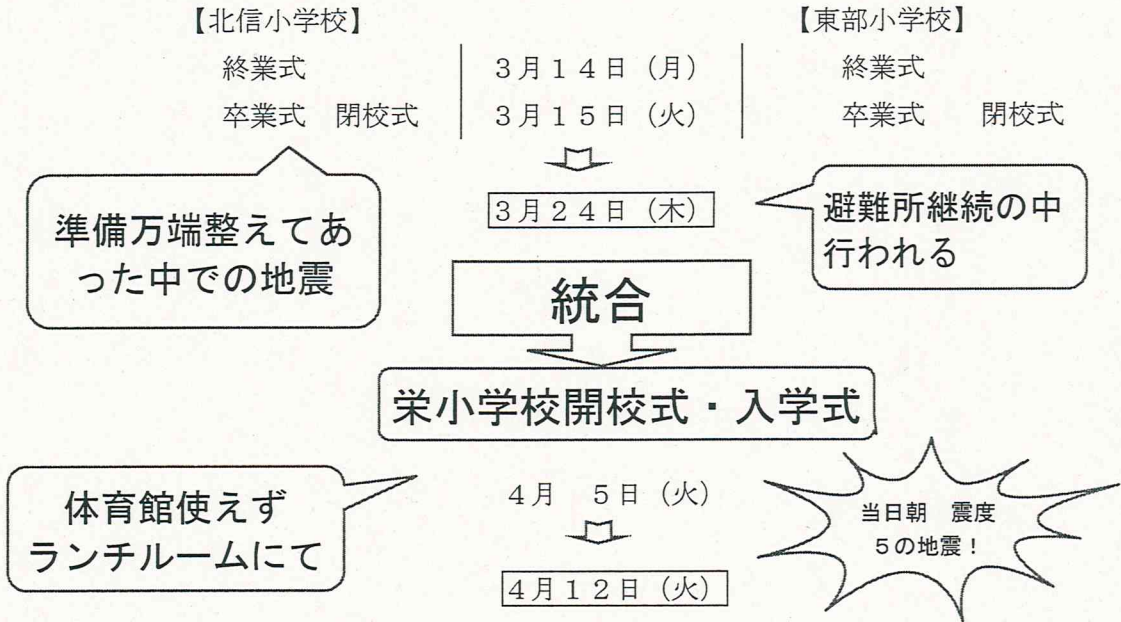


大震災を乗り越えて一栄小学校

平成23年3月12日(土) 3時59分 長野県北部地震発生

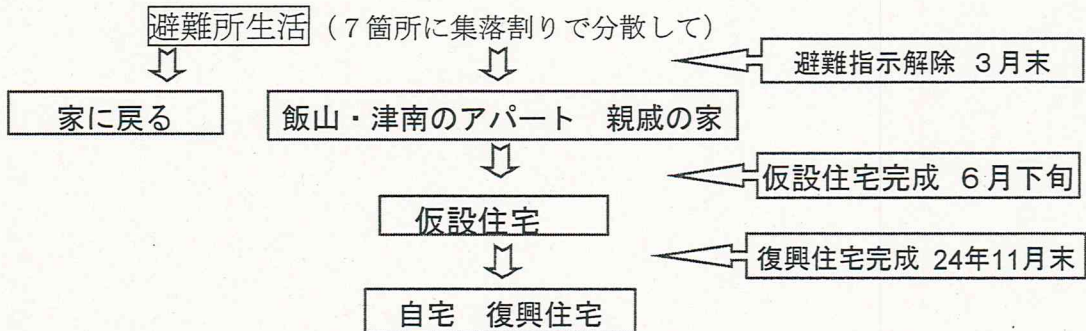
① 《二校統合を間近に控えた 卒業式・閉校式 及び 栄小開校式・入学式》



② 《慌ただしい中での 栄小学校スタート》

- 年間計画の練り直し できることとできないことの見極め
- 早急に取り戻したい、平穏な心や環境
- 新しい友だちとの出会い・生活 新鮮さもあるが 緊張、不安、周りを窺う
- 今までとの違い 戸惑いや不満 (児童・保護者とも)
- ◆ 震災直後「それどころではない」 状況
 - 「落ち着きを取り戻しつつある」 状況となり、いろいろなことが噴出
- 3校分の運動着 運動会はどうしよう? → おそろいのTシャツを用意
- 「先ずはとにかくやってみよう」 そしてそれから「考えよう」というスタンスで

③ 《生活環境》



④ 《校舎及び施設の復旧》

◇校庭整備工事	23年8月末日完了	開校初年度の運動会実施できる。
◇体育館内部工事	24年3月中旬完了	第1回卒業式が挙行できる。
◇本校舎棟外壁工事	24年3月末日完了	新年度初日には、校舎の姿を見せる。
◇プール工事	24年6月下旬完了	7月2日プール開き。
◇体育館外壁工事	24年8月末日完了	全ての工事が終わる。

⑤ 《震災を乗り越えよう》

□子どもたちの心のケア

緊急スクールカウンセラー等派遣事業（被災した児童生徒等の教育相談・支援）により、25年度までの3年間派遣される。

- ・住み慣れた家や大事にしていた物を失う。
- ・仮設住宅雪下ろしの際の事故
- ・新しい環境の数々。学校生活においても。

□震災の記録集『大震災を乗り越えて』をまとめる

□『みんなの栄村』全校での歌づくり

「震災に負けず頑張ろう」でなく、「栄村のいいところ」「自慢できること」をテーマにし、明るく元気な展望をもてるように。

□多くのご支援に感謝し、「ありがとうございました。僕たちは元気にやっています。」と、発信していこう。

村民の笑顔写真1,000人分撮って 笑顔・元気なフォトモザイクを作る。

⑥ 《震災後 今》

□今なお続く支援の数々。今までに200数十件余。本当にありがとうございました。

- ・義援金・米・野菜・菓子・文房具・果物・本
- ・交流（出前授業）・演奏会・メッセージ 等々

→交流等時間を明確にし、内容も吟味し有意義な時間となるようにした。

□本年度に入り計画した行事は進められるようになる。

- ・ふるさと教育（遠足、そば作り、絵手紙教室） ・PTA事業 ・各諸行事
- まだまだ飛び入りの活動があるが、普段の学校生活に戻ってきている。

□スクールカウンセラー先生のご指導により『心の健康調査』を、年2回定期的にとっている。被災から1年半後の結果では、全ての項目（・地震のことが気になってしかたない・地震の夢を見る・地震のことを早く忘れてしまいたい・物音などに敏感になっている・よく眠れない・イライラする等々）で数値は下がっているものの、揺れや音に過敏に反応する我が子を見て気の毒だという親御さんも多い。3割くらい。

震災のストレス、統合のストレスを同時に抱えている児童。学校施設は復旧したが、より落ち着いた環境を整えていかねばならない。

平成 24 年度栄村自然学校開校計画

1 目的 栄村の①豊かな自然や②歴史文化、人に触れることで③先人の知恵や④自然の尊さを学び、郷土への愛着と誇りを育むとともに、グループ活動を通して、⑤協調性やコミュニケーション能力、リーダーシップ能力を養う。

2 主催 栄村青少年育成協議会

3 対象者 村内の小中学生 中学生・高校生・青年層(リーダー)

4 開校計画

開講日	内 容	講 師	備 考	目的
5月27日(日)	開校式 春の恵みをいただきます!	石沢 進 藤木虎勝	山菜採り (極野)	①②③④⑤
7月1日(日)	マタギの里で暮らし体験	山田一二三 福原京子	小赤沢地区	①②③④⑤
7月22日(日)	水力発電所を作ろう!		北野川	①③④
8月1日(水) ~2日(木)	Let' s サマーキャンプ	リーダー	野外炊飯、クラフト 仲間づくりゲーム	①③④⑤
9月2日(日)	さむらい道探検隊	広瀬全利 石澤 正 中沢謙吾 樋口利行	内池館跡 古道歩き 炭焼きがま見学他	①②③④⑤
10月7日(日)	秘密基地を作ろう!	中沢謙吾	基地づくり 植物でおもちゃ作り	①②③④⑤
3月25日(月)	ガンガン攻めよう! 春先の山でしりすべり	未定	雪遊び、しみわたり 雪で調理実験 (今泉)	①②③④⑤

5 体制 校長 石沢 進 先生

教頭 朱 雁 先生

リーダー 村内中・高生及び青年層

現在 15 名(社会人 3 名、高校生 3 名、中学生 9 名)

事務局 教育委員会事務局

平成24年自然学校中間報告

開講日	内容	会場	講師	詳細	参加者
①5月27日(日) 	開校式・春の恵みをいただきます 	極野集落・植物園 	極野山菜組合 藤木虎勝 育成会 桜沢美代子 月岡利郎	極野山菜組合の藤木さんより山菜の種類を紹介していただき、入山。その際、入山のマナー等も教えていただきました。その後、極野公民館にて山菜と選別し、リーダーが調理したものをいただきました。	小：23 リ：9
②7月1日(日) 	マタギの里で暮らし体験 	小赤沢 	山田一二三 福原京子	秋山保存民家を拠点に、班ごとにマキ割りや荷い桶体験や史跡めぐりを行うスタンプラリーを実施。その後、囲炉裏で郷土料理そばあんぼを焼き、保存民家での暮らしやマタギのお話をお聞きしました。	小：28 リ：9
③7月22日(日) 	川遊び・水力発電を作ろう!! 	北野川 	育成会 月岡利郎	北野川にてオリジナル水力発電所を設置。石を積んで水をため、塩ビパイプを何とかつないで、電気を発生させることができました!! その後はカジカ獲りや川遊びを楽しみました。	小：37 リ：10

<p>④8月1日(水) ~2日(木)</p>		<p>サマーキャンプ</p> 	<p>のよさの里キャンプ場</p> 	<p>リーダー 育成会 月岡利郎</p>	<p>事前にリーダー研修を行い、テントはりや野外炊飯研修を実施。活動内容についても、リーダーに意見を聞きながら企画。当日はリーダーが中心となり、キャンプ場探検や野外炊飯、キャンプフアィヤー等の活動を行いました。</p>	<p>小:30 リ:10</p>
<p>⑤9月2日(日)</p>		<p>さむらい道探検隊</p> 	<p>志久見内池 小滝古道</p>	<p>石澤 正 広瀬全利 樋口利行 中沢謙吾 育成会 月岡利郎</p>	<p>栄村内で住民主体で整備されている内池と古道で、戦国時代に栄村を治めていた武士について学び、昔国道のように使用されていた道を歩き、炭焼き窯跡や川辺の船引き足場跡を見学し、昔の人の暮らしを感じてもらいました。</p>	<p>小:22 リ: 2</p>
<p>⑥10月14日(日)</p>		<p>秘密基地作り</p> 	<p>植物園 原向</p> 	<p>中沢謙吾</p>	<p>クズのツルや枯れ枝等自然にあるものだけを使用した秘密基地づくり。子どもたちはグループで協力しながら完成させました。その後ササで弓矢や杉でつぼうを作成して遊びました。</p>	<p>小:29 リ: 9</p>
<p>⑦3月25日(月) 開催予定</p>	<p>ガンガン攻めよう・春山しりすべり</p>	<p>スキー場</p>	<p>未定</p>	<p>雪山で朝のしみわたりやしりすべりを行う予定。</p>		